

2019年8月22日（木）
於 三田共用会議所 大会議室

令和元年度 夜間中学における日本語指導研修会

夜間中学での日本語教育の学びを考える

公益社団法人国際日本語普及協会

関口 明子

本日の流れ

- I 文化・習慣の違い
 - II 来日時の年齢・母語習得と日本語習得
 - III 生活言語（BICS）と学習言語（CALP）
 - IV 夜間中学での日本語学習の目的
 - V 教科の授業についていける日本語の底力をつけるために
- まとめ

I 文化・習慣の違い

夜間中学の最近の特徴として、外国の方の在籍が増加していることを考えると、昼間の中学在籍者との大きな違いは、文化・習慣・価値観・言語等の異なる人々の共生です。

スリランカ的首振り

10円玉擦り

腕組み

判断留保（エポケ）

Ⅱ 来日時の年齢・母語習得と日本語習得

- 1 臨界期を過ぎて来日した青少年や成人：
母国で学校に行き、母語で聞く・話すだけではなく、
読み書き能力がある。母語が核となる言語になっている
ケースが多い
 - ・ 母語や母文化を生かすことができる（相互依存仮説ほか）
 - ・ 青少年の場合は、人間としての発達の途上にある
 - ・ バイリンガルになる可能性がある

Ⅱ 来日時の年齢と母語習得

- 2 日本生まれあるいは幼いときに来日した青少年と成人：
親の言語は家庭内の基本的なコミュニケーションのみで、
日本語も年齢相応には四技能が習得されていない
 - ・ 核となる言語を持たないケースになる可能性がある
 - ・ バイリンガルになる可能性もある

Ⅱ 来日時の年齢と母語習得

- 3 臨界期を過ぎて来日した青少年や成人：
母語で学校にほとんど行かないまま、母語は聞いたり話したりできるが、読み書き能力がない
 - ・ 核となる言語としての日本語へ向けての学習と母文化保持と自尊感情

Ⅱ 来日時の年齢と母語習得

1・2・3のすべての生徒に対して、周囲が目指すこと：

- ・ 自己表現ができる言語
- ・ 思考に用いられる言語

言いたいことが言え、書きたいことが書け、
読みたい書物が読める言語を持つ

Ⅲ 生活言語 (BICS) と学習言語 (CALP) *

生活言語はすぐに身につくという通説は、正しいのでしょうか。

* 註 生活言語 (BICS) と学習言語 (CALP)

Cummins & Swain (1986) の提唱した仮説。言語能力には日常の伝達に必要な言語能力と学習に必要な言語能力の二つの側面があり、それぞれ区別して考えられるべきであるというものである。

前者は BICS (Basic Interpersonal Communicative Skills)、
後者は CALP (Cognitive/Academic Language Proficiency) と呼ばれる。

生活言語能力 (BICS) は目標言語が使用されている場で数カ月から1年で習得されるといわれているのに反して、
学習言語能力 (CALP) は 5年から9年かかるといわれている。

Ⅲ 生活言語（BICS）と学習言語（CALP）

生活言語はすぐに身につくという通説は、正しいのでしょうか。

生活言語には、学校生活言語と日常生活言語があります。学校生活言語は学校に通っていれば、すぐに身につきます。一方、日常生活言語は家庭内のことなので、文化も言語も多様です。何年住んでいても、日本語の日常生活言語は身につけません。文化的背景を持つ言葉は、なお身につかないものです。

IV 夜間中学での日本語学習の目的

このような学習者を含む夜間中学での日本語学習の目的は何でしょうか。

義務教育の中学校ですから、教科の授業についていくこと等です。修了することで次のステップに繋がってくるのです。若者は高校、大学への道がひろがり、成人は仕事のキャリアアップに繋がります。

V 教科の授業についていける 日本語の底力をつけるために

1 生活言語の語彙量を増やす

- ・ 読み聞かせによって疑似体験を増やす
- ・ 読み聞かせの継続的な体験から自力読み、そして読書好きへ
⇒ 驚異的な語彙量の増大

毎日、短時間（10～15分）継続的に実施する

V 教科の授業についていける 日本語の底力をつけるために

2 構文力をつけて、学習言語の語彙量を増やす

- ・ 文体の使い分け 常体と敬体
- ・ 書き言葉と話し言葉

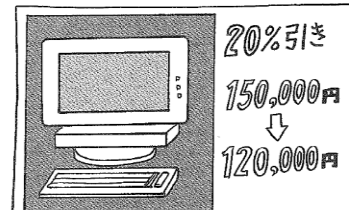
説明と発表の機会を増やす
日記を継続的に書く

V 教科の授業についていける 日本語の底力をつけるために

9課

「読み練習」

1. この地図を拡大して、駅から学校まで何キロメートルあるか計りなさい。
2. 簡単な問題はすぐ解けるけど、難しい問題は時間がかかる。
3. 縦と横の長さが同じ四角形を、正方形といいます。
4. 二つの直線が九十度で交わることを垂直といいます。
5. 三角形の頂点は、三つあります。四角形の頂点はいくつありますか。
6. 練習問題を縮小したら、数字が小さくなって計算しにくかった。
7. 千五百円のシャツを二枚と、三千六百円のセーターを一枚買いました。全部でいくらになるでしょう。
8. 定価が十五万円のパソコンを二十パーセント引きで売っています。値段はいくらになりますか。



3-1 漢字学習と教科語彙を関連させ、 学習言語の語彙量を増やす

3-2 漢字の運用力をつける

新しい



聞く



「かんじだいすき」(二)(六)より

V 教科の授業についていける 日本語の底力をつけるために

4 夜間中学の授業をイメージョン学習と考える

カナダにおけるフランス語母語話者の英語教育
日本における日本語母語話者の英語教育（加藤学園）

日本語のための日本語学習ではなく、
教科理解のための日本語学習

料理、相撲等々、目的達成のために、
目標言語を手段として使うことの効果

まとめ

夜間中学は、老若男女、民族の異なる人々がともに学び合い、学校生活、学校文化を体得し合う場です。そこでの日本語学習の目的は、義務教育の中学校ですから、教科の授業についていくこと等です。結果としてついていけない子どもにとっても、かけがえのない居場所、生涯の友を得る場になっています。

本日取り上げた日本語を母語としない生徒に対しては、日本語教育的な視点で、夜間中学の教員が教科指導をすることが大切です。

あるいは、夜間中学の教員と日本語教育の専門家が連携をして、指導することも一案です。

夜間中学の教員が日本語教育の専門性を併せ持ち、指導にあたれば、鬼に金棒です。

【資料】 日本語母語話者だからわからないこと
日本語母語話者だからわかること
～学習者の誤用より～

1 へやでテレビがあります。
今日この部屋に統一テストがあります。
へやにテレビをみます。

2-1 A 「あれはカンさんの?」
B 「どれですか」
A 「あれ。あの黒いかばん」
B 「ああ、それは私のじゃないです」

2-2 C 「先生、きのうベトナムの友達に会いました

D 「そうか」

C 「あの人は先週日本に来ました」

3 この道は夜暗くて、気をつけてください。
友達がなくて、友達がほしいです。

4-1 E 「暑いですね」

F 「いいえ、暑くないです。タイはいつも暑いです」

4-2 G 「田中さん、私が作ったキムチです。食べたいですか」

H 「えっ」

参考サイト

- 文化庁日本語教育コンテンツ共有システム NEWS
<http://www.nihongo-ews.jp/>
- 文化庁国語課「生活者としての外国人」に対する日本語教育の標準的なカリキュラム案5点セット
<http://www.nihongo-ews.jp/information/curriculum>
- 文化庁HP「にほんごえじてん」 (AJALT制作)
- http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/nanmin_nihongokyoiku/kyozai_1/index.htm
* 製本版はAJALTホームページから購入可 <https://www.ajalt.org/>
- 文化庁HP「はじめましてにほん」 (AJALT制作)
http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/nanmin_nihongokyoiku/kyozai_2/index.html

・ 国際交流基金 NIHONGO eな

（日本語学習のサイト、ツール、アイデアの紹介）

<http://nihongo-e-na.com/jpn/>

・ 国際交流基金 みんなの教材サイト（要登録）

<http://minnanokyozaai.jp/kyozai/home/ja/render.do>

・ AJALT 「リソース型生活日本語」

<http://www.ajalt.org/resource/>

- ・ NHK NEWS WEB EASY (やさしい日本語のニュース)

<http://www3.nhk.or.jp/news/easy/>

- ・ ひらひらのひらがなめがね (ふりがなを付ける)

<http://www.hiragana.jp/>

- ・ こどもの日本語ライブラリ

(ビデオライブラリ、指導計画案など様々参考資料あり)

<http://www.kodomo-kotoba.info/>

- ・ ちびむすドリル (幼児から中学生までの様々な教材あり)

<http://happylic.net/kisetsu-sozai.html>

参考図書

- 「にほんごこれだけ！ 1. 2」 (ココ出版)
- 「外国人と対話しよう！ にほんごボランティア手帖」 (凡人社)
- 「にほんごボランティア手帖 すぐに使える活動ネタ集」 (凡人社)
- 「日本語 おしゃべりのたね」 第2版 (スリーエーネットワーク)
- 「かんじだいすき～日本語をまなぶ世界の子どものために」 (一)～(六)
本冊／漢字カード・絵カード
- 「＜中学に向けて＞かんじだいすき～日本語をまなぶ世界の子どものために」
国語・算数編本冊／社会・理科編本冊／社会・理科編練習帳
(AJALT)

- 「PRACTICAL KANJI ー基礎500漢字」 Vol.1・2
- 「PRACTICAL KANJIー現代社会を読む700漢字」 Vol.1・2
(AJALT著 アスク出版)
- 「新にほんご “生活の漢字” 漢字みーつけた」 (アルク)
- 「レベル別日本語多読ライブラリー レベル0~4」
(にほんごよむよむ文庫 アスク出版)
- 「にほんご多読ブックスV01.1-8」 (NPO多言語多読 大修館書店)
- 「ペインレスジャパニーズ」 名詞300・形容詞100・動詞100
(JP企画)

名探偵シリーズ

「もしかしたら 名探偵」 杉山亮著 (偕成社)

「そんなわけで 名探偵」 杉山亮著 (偕成社)

「いつのまにか 名探偵」 杉山亮著 (偕成社) ほか

「新・はじめての日本語教育1 日本語教育の基礎知識」
増補改訂版 (アスク出版)